

地域に根ざした活動を

文化 なかの



～中野マジックサークルの熱演に見入る分館長・主事の皆さん～

中野市公民館報

2011
No.73
(通巻No.605)

4

発行
中野市中央公民館
編集
文化なかの編集委員会

〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
TEL 0269-22-2691
FAX 0269-26-2342

分館長・主事が研修会

平成23年度分館長・主事研修会が2月26日(土)中央公民館で開かれ、分館役員や市公民館長、職員ら約160人が出席しました。公民館の運営方針である「地域に開かれた公民館を目指し、課題を求め、つどい、まなび合い、絆を結び、文化を創造する」とことを目標に、平成23年度の活動の充実と推進を確認しました。

この他、分館報コンクール表彰式や、中野マジックサークルの発表、北永江分館が毎年行っている菜の花祭りの事例発表なども行いました。

参加者は研修会を通し、公民館事業の理解を深め、分館相互の親睦を深め合うなど、充実した研修会となりました。

今月号の
特集

平成二十三年度

中野市公民館

運営方針

あおぞら

驚いた。揺れたのは地面や建物だけじゃない。体も心も揺れた。

3月11日の東北地方・太平洋沖地震である。津波の衝撃、原発事故の怖さをTVで垣間見た。12日未明には長野県北部でも地震があり、栄村で震度6強。中野市は震度4。その後、静岡県も揺れた。

過去にも阪神・淡路大震災。中野市も揺れた中越地震、能登半島沖地震…。海、山、火山、原発の近くに都会の真ん中：安全な場所ってどこか？

そういえば、宮崎県の火山はどうなったか？新型インフルエンザに口蹄疫。中東・北アフリカは民衆デモ。太平洋や内陸など世界中で起る天災。テロの驚異：不景気で先が見えない日本の将来と、こじつければ何でも不安な世の中だ。そんな中、ふと思いついた。タイガーマスク運動である。

地震の揺れは東日本に深刻な影響をもたらしているが、タイガーマスク運動は全国に広がった。世界からも応援の声、支援の手が日本へ差し伸べられている。局地的な天災には敵わなくとも、人の心は世界を包む。

(With・T)

公民館のめざす方向

平成二十三年年度

運営方針

力をいれていきたいこと

中野市の公民館は、県内の公民館とともに戦後いち早く先駆的な活動を展開し、日本の社会教育、生涯学習の歩みの中で、地域に根を張り暮らしに溶け込んだ公民館活動を行ってきました。

市内各地の地域づくりや、文化の伝承・創造、環境保全、地域に根ざした経済活動の活性化、介護、福祉、男女共同参画等の地域課題解決のため、そして市民の学びのニーズに 대응していくなど公民館の活動は重要です。そのためにも市内各公民館が連携しあい、特性を發揮しながら運営の推進を図っていきます。

特に、地域に開かれた公民館を目指し、①特色ある文化資源の発見と再生・創造②教育・福祉・観光などの分野との連携③子どもたちの文化芸術活動や体験活動の推進と情報発信④人材の育成⑤公民館と分館活動の活性化などに取り組みます。

◎なかの21市民講座の推進

豊かな心を育み幸福に暮らせる地域づくりに資するため、実行委員により講座の企画・運営にあたる。

◎中野市成人式の実施

新成人による実行委員の企画・運営により実施する。

◎市民ニーズに応えられる講座などの開催

講座の企画にあたっては、専門委員や関係者と協議し実施する。

◎分館活動活性化と分館報発行等の支援

分館講座・分館報づくり講習会などにより、分館活動を支援します。

◎子ども音楽講座「ミュージカルを楽しもう！」の開催

子どもたちがふるさとに誇りや自信を持って力強く生き、活動してゆく事を願って実施する。

◎公民館活動の向上をめざす研修

研修会等に積極的に参加をします。

中央公民館

○公民館活動を推進するために必要な、公民館全体にかかわる事務・事業（文化なかの発行、分館長・主事研修会、展覧会等）の推進。

○子ども音楽講座の充実。

○市民のニーズに応えられる講座などの開設。

北部公民館

○北部地域の話題や歴史・文化、自然環境をテーマとした学習活動の推進。

○家庭教育学級・親子体験教室・高齢者大学・生きがいづくり講座などの開設。

○サークル・地域文化活動等への支援。

西部公民館

○「いつでも誰でも、を基本として子どもからシニアまで、気軽に寄って学習できる、行ってみたい公民館」を目指す。

○家庭教育学級、生きがいづくり、シニア大学、世代交流事業、子ども事業などの開催。

○サークル・地域活動等の支援。

豊田公民館

○市民ニーズにあった高齢者学級、教養・生きがいづくり講座、チャレンジ子ども教室、家庭教育学級などの開設。

○文化講演会、文化祭の開催。

○住民相互の交流事業の推進、サークル活動の支援。

平成23年度
分館協議会長・非常勤主事
文化なかの編集委員名簿
分館長・分館主事

◆中野市分館協議会◆
会長 中村 浩治
副会長 涌田 善次
副会長 渡辺 博

●中野地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
中町 小林 且典
西町 高野 達
東町 湯本 達成
松川 安藤 照治
東松川 横田 敏幸
普代 荒井 茂
栗和田 中村 浩治
一本木 阿部 賢二
西条 金井 洋
上小田中 増田 真一
下小田中 小林 正隆
東吉田 内田 守道

分館主事
丸山 康雄
大滝 敦士
丸山 聡
佐藤 三男
関 辰男
山岸 俊雄
山寄 伸彦
小林 義典
町田 修己
上原 一男
土屋 堅一
小林 堅郎
関 昭二
石渡 孝司

●回野地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
分館主事
小林 文人
小林 泉
須藤 真弓

間山 鈴木 治雄
新野 中山 謙二
高遠 田川 新治
更科 小林 文人
分館主事
小林 広伸
羽片 哲二
田川 優
中村 秀一

●延徳地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
分館主事
小泉 克彦
高橋 和行
小林 康代

東山 小野塚晴昭
近藤 敏夫
桜沢 原 薫正
大熊 柴本 義博
北大熊 金子 弘史
篠井 小林 晃治
新保 小泉 克彦
小沼 渡辺 悦男

●平野地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
分館主事
松井 宏行
湯本 幸孝
月岡 篤志

東江部 小川 高靖
西江部 外谷 孝司
岩船 高橋 英二
吉田 松井 宏行
片塩 田中 正弘
七瀬 小池 浄
泉 芦原 俊信
長嶺 山口 範夫

●高尾地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
分館主事
涌田 善次
小林 英哉
阿藤 敏幸

●長谷地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
分館主事
高橋 庄治
山岸 広明
高橋 和彦

分館名 分館長
分館主事
田麦 高橋 庄治
厚貝 藤沢 章仁
壁田 馬場 浩
古牧 若林 重宏

●平岡地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
分館主事
桜井 貫治
畔上 和之
清水 幸美

分館名 分館長
分館主事
新井 相馬 正博
若宮 片桐 正夫
竹原 桜井 貫治
金井 綿貫 茂人
南間長瀬 久野 通良
北間長瀬 海谷 博
東笠原 塚田 繁泰
西笠原 塚田 秀人
長元坊 吉野 澄夫

●科野地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
分館主事
渡辺 博
渡辺 高史

●俣地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
分館主事
小林 徳昌
小林 芳文
三井 常夫

分館名 分館長
分館主事
柳沢 小島 徹
田上 小林 幹雄
岩井 小林 徳昌
岩井東 和田 直美
牧ノ入 稲葉 武治

●豊岡地区●

分館協議会長
非常勤主事
文化なかの編集委員
分館名 分館長
分館主事
町田 好雄
小林 万伸
小林 博幸

分館名 分館長
分館主事
上今井 山口 武
替佐 神田 米三
笠倉 上松 善典
奥手山 宮本 幹雄
美沢 永島 永久
穴田 町田 好雄
毛野川 滝沢 元氣
南永江 西沢 隆雄
北永江 中島 守成
西組 市川 浩一
三俣 滝澤 元幸
赤坂 荒井 明
豊田深沢 尾口 正二

文化なかの編集委員
分館名 分館長
赤岩 高野 茂美
越 渡辺 博
深沢 佐藤 一男
渡辺 強
分館主事
堀崎 勇次
池田 祐一
田中 章

公民館職員名簿

●中央公民館



館長 小嶋 隆徳
副館長 高田 茂
庶務係長兼教育係長

主任 主査 松本 則夫
主事 戸田 のり子
嘱託 杉本 厚子
永井 克典



●北部公民館

館長 鈴木 一成
主事 綿貫 尅真
臨時 廣瀬 郁世
臨時 下田 佳壽子

●西部公民館

館長 柳沢 秀一
主査 早見 薫
臨時 小金崎 明美
臨時 小橋 薫

●豊田公民館

館長 武田 貞治
主事 北原 佳希
臨時 大森 正代

中野市成人式のおしらせ

テーマ One Piece ～自分だけのパズルを完成させよう～

平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの方が対象となります。

なお、平成23年2月1日現在で、中野市に住民登録している方を対象に案内状をお送りしてあります。

現在、市外にお住まいの方で中野市成人式に出席を希望される方は、事前に中野市中央公民館までご連絡下さい。

期日 **5月4日**(みどりの日)
時間 **午前9時30分 受付**
午前10時 開式
会場 **中野市市民会館**



～昨年の成人式の様子～

日本語教室からのお願い

中央公民館で行っている日本語教室では、現在、授業で生徒が使用する小学生向けの国語辞書を募集しております。つきましては、ご家庭で不要になった小学生向けの国語辞書がありましたら、中央公民館までお持ちください。お問い合わせ先 中央公民館

公民館を利用する皆さんへ

公民館の利用状況がインターネットで確認ができるようになりました。また、インターネットでの利用の仮予約もできます。(事前の申請が必要です。)詳しくは、各公民館にお問い合わせ下さい。

今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/kominkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中 央 公 民 館	日本語教室	(昼コース) 4月12日から 毎週火曜日※祝日を除く 午後1時30分～3時30分 (夜コース) 第2・4日曜日 午後7時～9時	中央公民館	ボランティアの 皆さん	<受講料>無料 <申込み>中央公民館で随時受付し ます。 ※昼コースのみ託児あります
	初級英会話講座	4月12日～3月中旬 毎週火曜日※祝日を除く 午後7時～9時	中央公民館 教室 第2会議室	中野市英語 指導助手(AET) 2名	<受講料>無料 <申込み>4月12日(開講日)に 会場で受付します。以降、随時受付 します。
	中野市シニア大学	4月21日～2月下旬 (講座は全22回) 午後1時30分～3時 (第1回目)4月21日(木) 開講式・音楽鑑賞	中央公民館 講堂	(第1回目) 音楽鑑賞 「作曲家 太田美 知彦と須坂シニア アンサンブルの 活動の和・輪」	<受講料>無料 <申込み>4月21日(開講日)に 会場で受付します。以後、随時受付 します。
	子ども音楽講座 ミュージカルを 楽しもう!	5月14日(土) 7月16日(土)・17日(日) 8月6日(土)・7日(日) 8月26日(金)・27日(土)	中央公民館 講堂	東京学芸大学 准教授 嶋崎 裕美 先生 他	<申込み>4月11日(月)から 傷害保険料1,000円をそえて申し込む。 <対象>小学校4年生～高校2年生 <定員>30名
	さわってみよう 初級携帯電話教室	5月16日(月)・18日(水) 20日(金) 午後1時～3時 全3回コース	中央公民館 教室	ドコモショップ 中野店	<定員>16名 <受講料>無料 <持ち物>携帯電話(ない方はお貸し します) <申込み>4月11日(月)から
	生活の中の書	5月12日・19日・26日 6月2日・9日・23日 (全6回 毎回 木曜日) 午後1時30分～3時30分	中央公民館 教室	太田 舂次 先生	<定員>20名 <受講料>無料 <教材費>実費 <持ち物>書道用具一式 <対象>書道初心者 <申込み>4月18日(月)から
	パソコンふれあいサロン <内容>パソコンを使用し ていて、わからないところ を指導員がお答えします	4月11日(月)から 毎週月曜日 ※祝日、年末年始を除く 午後1時30分～4時30分	中央公民館 団体室	NPO 新技術新興会	<定員>6名 <受講料・申込>不要 ※メニューに沿って進めるパソコン 教室とは異なります。
ふるさと歴史探訪 <内容>地域の史跡(お寺 やお宮)を訪れ、ふるさと の歴史を学びましょう	5月18日・6月1日・15日 6月29日 (全4回 毎回水曜日) 午前9時～正午	市内各地	檀原 長則 先生 河野 實 先生 阿部 敏明 先生 田中 毅 先生	<定員>30名 <受講料>無料 <申込み>5月2日(月)から	
公民館ギャラリー 市民書道展 特選作品の展示					
北部公民館	あるある探検隊 <内容>親子、家族で自然 ・農業・伝統行事をします	5月14日(土)～1月 (全8回土曜日に活動) 午前9時～12時30分ころ	北部公民館 ほか野外	赤岩M21の皆さん ほか	<定員>小学生親子20組 <受講料>傷害保険料として、お子 さん1人につき500円 <申込締切>4月22日(金)まで
豊田 公民館	初級英会話教室	4月12日から毎週火曜日 午後7時～9時	豊田公民館	レイニング・ デビット・ マーティン先生	<受講料>無料
	家庭教育学級	5月18日・6月22日・7月20日 8月24日・9月21日・10月26日 11月16日・12月14日・1月18日 2月15日 全10回 毎回水曜日 午前10時30分～午後1時	豊田公民館	関 夕加里 先生 他	<受講料>無料 <内容>手遊び、絵本の時間、親子 フィットネス、交流広場

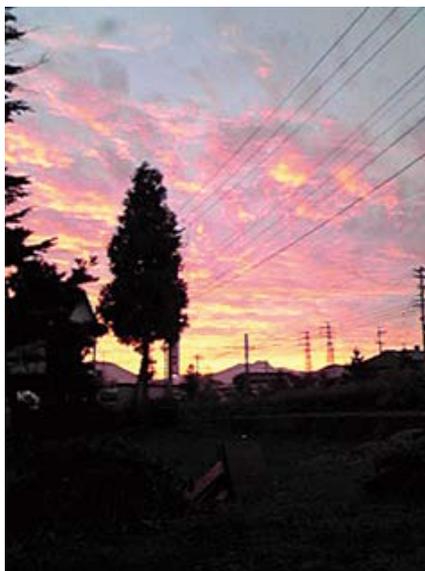


長電三兄弟／信州中野駅（おにぎり）



フキノトウ／一本木（月岡尚雄）

はなさと
花郷
Flower Home



夕焼け／松川・中野小学校（ボン酢）



北帰行中／延徳沖（㊦）

花と季節の写真募集

宛先

〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
中央公民館
☎22・2691
Eメール c-kominkan@city.nakano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限り、四ツ切りまで（ワイドサイズも可）のプリント、デジタルデータ（未加工のもの）。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。

季節のコラム

未来への一歩

草木が芽吹き、生き物の活動が始まる季節が訪れた。

この冬、タイガーマスクの粋な計らいに日本人の心がホッと温もりを感じた季節から時を経ていよいよ一年生が希望に胸をふくらませて登校する新学期だ。道草も、敗者復活戦のある指導も、集団遊びも、地域で優しく見守れる優しさと安全性をさらに膨らめたい。子どもたちの明るい未来を展望したい。愛すべき郷土の賛歌を皆で歌い上げることによって、「音楽を愛し・伝統を重んじ文化の香るまち」を目指して、公民館の、一流の指導者を招いての子ども音楽講座「ミュージカルを楽しむ」が始動している。地元からの音楽文化発信に期待する。このたびの大地震に、日本中が心をよせ、力を合わせて復興に立ち上がりたい。